



## 「持続可能な権利擁護支援モデル事業」実施自治体等説明会

令和4年4月19～20日

厚生労働省 社会・援護局  
地域福祉課成年後見制度利用促進室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 日程等について

## 1日目：4月19日（火）

| 時間                    | 内容  | 講師等  |
|-----------------------|---|--|
| 13:00～13:05           | オリエンテーション   | 【進行】<br>厚生労働省 社会・援護局<br>地域福祉課 成年後見制度利用促進室<br>自治体支援係長 安藤 亨    |
| 13:05～13:40           | 1 挨拶・趣旨等説明<br>「総合的な権利擁護支援策を充実する必要性」                 | 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課<br>成年後見制度利用促進室長 松崎 俊久                     |
| 13:40～14:10           | 2 行政説明<br>「持続可能な権利擁護支援モデル事業の概要と<br>事業実施に当たっての留意事項」  | 厚生労働省 社会・援護局<br>地域福祉課 成年後見制度利用促進室<br>成年後見制度利用促進専門官 川端 伸子     |
| 14:10～14:20           | 休憩  |  |
| 14:20～15:20           | 3 令和4年度「持続可能な権利擁護支援モデル事業」<br>実施予定自治体の事業実施構想について（報告） | 【発表】<br>テーマ①：静岡県、取手市<br>テーマ②：長野市、豊田市、八尾市、藤沢市、黒潮町<br>テーマ③：長野県 |
| 15:20～15:30           | 休憩  |  |
| 15:30～15:50           | 4 ミニ講義<br>「利益相反と関係性注意事項について」                        | 新潟大学 法学部 教授 上山 泰 氏（オンライン）                                    |
| 15:50～17:00<br><小休憩込> | 5 参加者によるグループ意見交換・質疑応答                               | 【進行】<br>厚生労働省 社会・援護局<br>地域福祉課 成年後見制度利用促進室<br>自治体支援係長 安藤 亨    |

# 日程等について

## 2日目：4月20日（水）

| 時間          | 内容                            | 講師等  |
|-------------|-------------------------------|--|
| 9:00～9:05   | オリエンテーション                     | 【進行】<br>厚生労働省 社会・援護局<br>地域福祉課 成年後見制度利用促進室<br>主査 岩崎 佐知子 |
| 9:05～9:55   | 講義<br>「社会的インパクト志向の計画の作り方」     | 一般社団法人<br>日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET<br>理事長 久津摩 和弘 氏 |
| 9:55～10:05  | 休憩                            |  |
| 10:05～12:00 | 講義<br>「福祉活動におけるファンドレイジング基礎知識」 | 一般社団法人<br>日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET<br>理事長 久津摩 和弘 氏 |
| 12:00～13:00 | 昼休憩                           |  |
| 13:00～16:00 | 演習<br>「インパクトゴール設定とロジックモデルづくり」 | 一般社団法人<br>日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET<br>理事長 久津摩 和弘 氏 |

### 【参考】

#### ○本説明会参加自治体数

- ・モデル事業実施自治体 8自治体（静岡県、取手市、長野市、豊田市、八尾市、藤沢市、黒潮町、長野県）
- ・関心自治体（ZOOM） 47自治体（6都道府県、41市町村）